



広島国道事務所からの
お知らせ

令和8年6月10日

同時資料提供先：合同庁舎記者クラブ
広島県政記者クラブ
中国地方建設記者クラブ



にしひろしま

西広島バイパス都心部延伸事業

令和8年7月1日から終日車線規制区間が全線に拡大！ ～新たな箇所では高架橋下部工事に順次着手します～

一般国道2号西広島バイパス都心部延伸事業では、高架橋下部工事に伴う一部終日車線規制を行っております。この度、新たな箇所では工事着手をするため、**7月1日より終日車線規制区間を順次、事業区間全線に拡大**しますので、以下のとおりお知らせします。

利用者の皆様におかれましては、引き続き交通分散・時差出勤・公共交通等の利用など、ご理解とご協力をお願い致します。

○規制拡大日： 令和8年7月1日（水）21時～

※現在の規制区間より順次規制区間の拡大を行います。（詳細は別紙-1）

※天候等により規制拡大日が変わる場合があります。

○工事内容： 高架橋下部工事

○規制内容： 上下線 終日車線規制

昼間（5時～22時予定）	片側1車線規制
夜間（22時～翌5時予定）	片側2車線規制

※広島市中区大手町～舟入本町の夜間片側2車線規制は21時～を継続します。

詳細は5月18日の記者発表をご確認ください。

○規制区間： ひらのまち 広島市中区平野町～かんおんほんまち 西区観音本町（詳細は別紙-1のとおり）

※規制の終了時期につきましては工事の進捗状況を踏まえ、別途お知らせします。

～規制に関する最新情報は、西広島バイパス都心部延伸事業特設ホームページ等でご確認ください。～

（問い合わせ先）

国土交通省 中国地方整備局 広島国道事務所

副所長 鶴田 真郎（つるた しんろう）

【工事担当】工務課長 玉國 和広（たまくに かずひろ）

TEL(082)281-4176

【事業計画担当】調査設計課長 森山 直彦（もりやま なおひこ）

TEL(082)281-4136

○広島国道事務所ホームページ <https://www.cgr.mlit.go.jp/hirokoku/>

○西広島バイパス都心部延伸事業特設ホームページ

https://www.cgr.mlit.go.jp/hirokoku/west_enshinsite/



西広島バイパス
都心部延伸事業 特設HP



X (旧Twitter)

規制区間

広島市中区平野町～西区観音本町（下記 位置図のとおり）

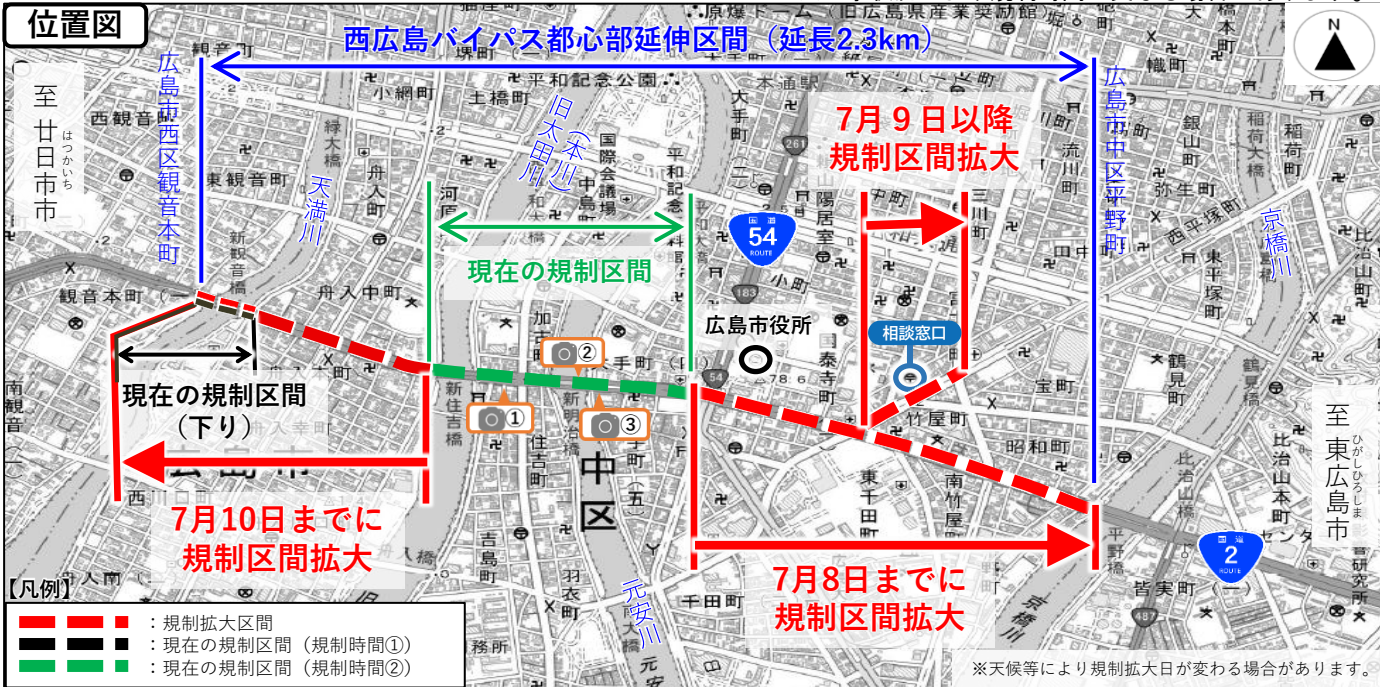
期間・時間

規制日時：令和8年7月1日（水）21：00より順次拡大

規制時間：①昼間 5：00～22：00 夜間 22：00～翌5：00
 ②昼間 5：00～21：00 夜間 21：00～翌5：00

※工事状況により規制時間が異なる場合があります。

位置図



規制イメージ

昼間規制



夜間規制



中国地方整備局 道路情報提供システム (<https://www.cgr.mlit.go.jp/road/frame.htm>) で規制情報の確認ができます。

現在の工事状況 (R8.5現在)



夜間規制の中では昼間に施工出来ないような杭の施工をしています。



国道2号の橋に挟まれた河川内で橋脚を作っています。



道路の下では、新しい橋脚の基礎工事が着々と進んでいます。



住吉町交差点付近



元安川河川内



新明治橋東交差点付近

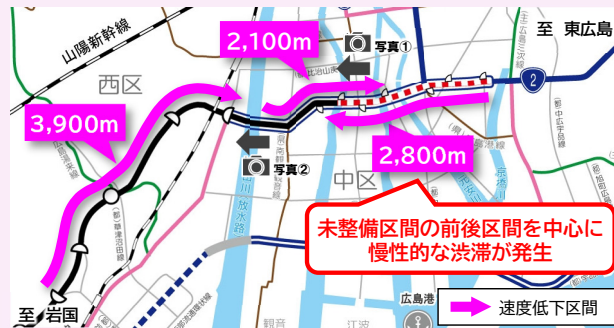


西広島バイパス都心部延伸事業の全線車線規制開始に向けた取組

◆都心部における交通の現状及び事業概要

□交通状況

- ・広島市中心部を東西に貫く国道2号西広島バイパスでは1日で約9万台の通行量があり、広島市中心部における人の移動やモノの移動において重要な役割を担っています。
- ・しかし、未整備区間の前後区間を中心に**慢性的な渋滞が発生(最大約6km)**している状況です。



西広島バイパスの混雑状況



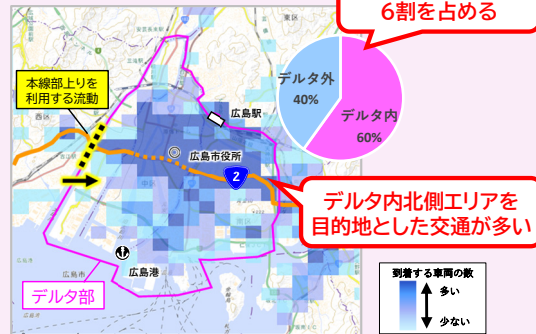
舟入出口付近の状況

□人流・物流

- ・国道2号西広島バイパスを利用した車両の目的地はデルタ内が約6割を占めています。



庚午オランプ付近の状況



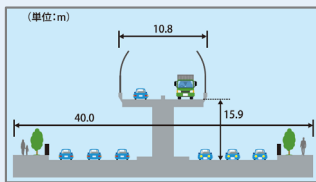
西広島バイパス利用者(上り)の着地点

広島都市圏における圏域経済の活性化を実現するためにも、**交通課題の解消が必要**

国道2号西広島バイパス 都心部延伸事業を実施

- ・広島市西区観音本町1丁目～広島市中区平野町までの区間2.3kmが事業区間となります。

- ・現在舟入出口まで完成している高架部を平野町まで延伸し、**慢性的な交通混雑の緩和・交通事故の削減・騒音などの沿道環境の改善**を図る事業になります。



標準横断面図(中区大手町付近)

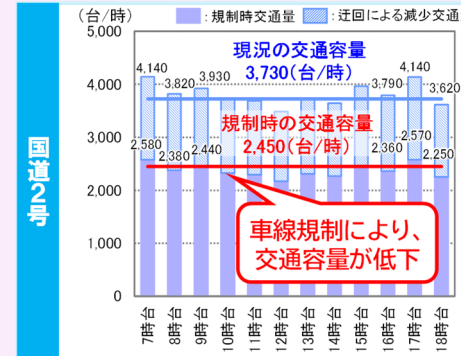


事業区間(観音本町1丁目～平野町)

◆実施する車線規制とその影響

□車線規制の影響

- ・工事を行う際には、国道2号において車線規制を行います。
- ・車線規制を行う際は、交通容量の低下により工事区間の渋滞が予想されます。
- ・一方で、交通容量に余裕のある路線も存在します。



国道2号の時間帯別交通量



車線規制のイメージ

□交通分散の必要性

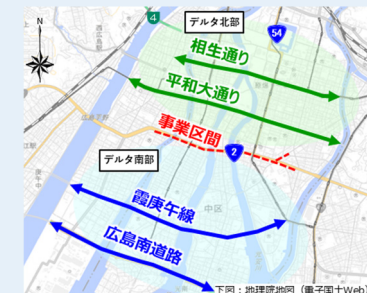
- ・現状と同じ量の交通が通行すると、1車線あたり約1.5倍の交通量が流入し、交通渋滞の悪化が想定されます。**(最大約9kmの渋滞が予測されます。)**
- ・移動時間が多くかかるなど企業としての**生産性の低下を招く**恐れがあります。
- ・特に交通が集中する7時台は国道2号から約**1,500台を減らす**必要があります。

□交通分散のための迂回路

- ・国道2号の交通を分散させるための迂回路を検討

交通容量に余裕がある
4路線を迂回路として選定

- ・相生通り
- ・平和大通り
- ・霞庚午線
- ・広島南道路



国道2号の迂回路

□工事中の混雑緩和に向けた取組み

- ・自治体や企業など、広島都市圏全体として**工事中の混雑緩和に向けた取組み**を実施することが必要不可欠



国、県、市も積極的に混雑緩和に取り組みます!



西広島バイパス都心部延伸事業の全線車線規制開始に向けた取組

◆行政が実施する取組(道路改良)

国道2号や迂回路として利用が想定される路線の交差点において、渋滞対策を順次実施しています。
 自家用車からバスへの利用転換により交通量削減を促すため、路線バスの円滑運行に向けた対策も実施しています。

<交差点における渋滞対策・バスの円滑運行に向けた対策の実施箇所>



○交差点における渋滞対策実施内容

対策交差点	対策内容	事業者	対策完了時期
東雲本町交差点	右折車線2車線化	国	R7.10
西観音町電停東交差点	南側右折2車線化	市	R7.8
平和大橋東詰交差点	左折付加車線設置	市	R7.2
南千田橋東詰交差点	西側横断歩道廃止	市	R7.2
御幸川第1号橋交差点 (西区商工センター内)	広島南道路へのオンランプ2車線化及び 南北方向右折付加車線設置	市	R7.12

■東雲本町交差点
 <広島国道事務所>【写真3】
 (右折車線2車線化)



■御幸川第1号橋交差点
 <広島市>【写真4】
 (広島南道路へのオンランプ2車線化、
 南北方向右折付加車線設置)



○バスの円滑運行に向けた対策実施内容

■井口4丁目バス停～井口ランプ間での路肩を活用した付加車線設置
 <広島国道事務所>【写真1】



■加古町バス停におけるゆずりゾーンの設置
 <広島国道事務所>【写真2】



■バス運転手からの声



バス運転手

【井口付加車線について】

・今までは一度合流しないといけなかったが、合流せずにそのまま直進できるため、スムーズな運行につながっている

【加古町ゆずりゾーンについて】

・以前は塞がっており合流が難しかったが、ゆずりゾーンのお陰で合流が楽になった

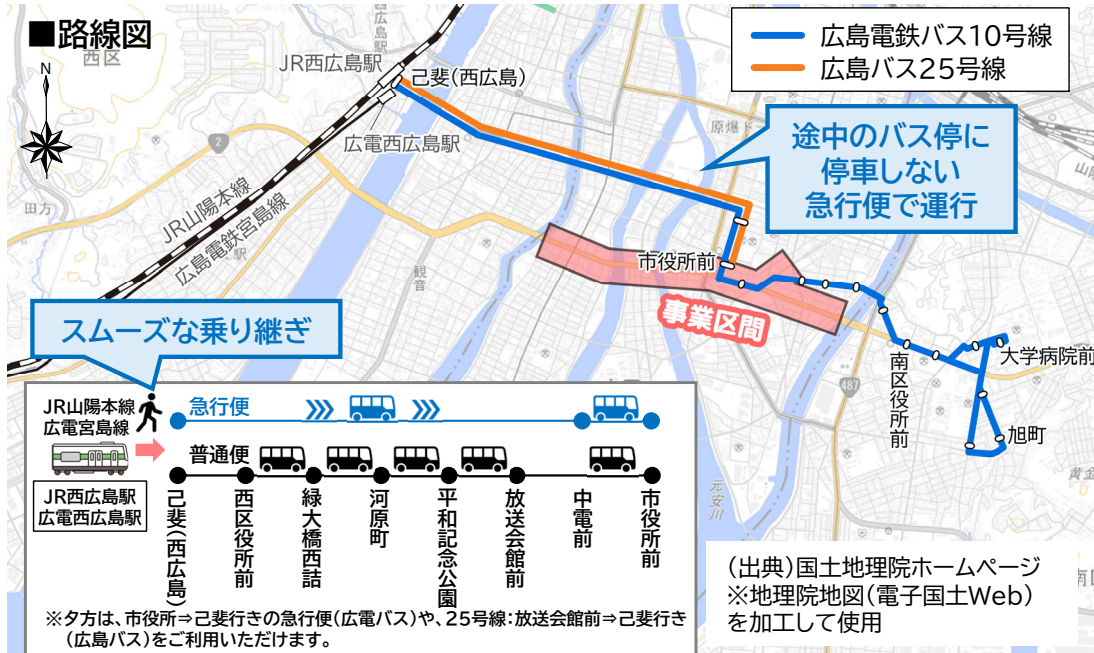
(出典)バス事業者ヒアリング調査(令和8年2月)

西広島バイパス都心部延伸事業の全線車線規制開始に向けた取組

◆バス事業者の取組①

朝ラッシュ時間帯に一部運行経路を変更した急行便の設定や時差出勤に合わせた便の増設のほか、一部路線での運行時刻や便数の変更を行い、路線バスの定時性の維持や利便性向上を図っています。路線バスの運行状況は、一部で遅延が発生しているものの、**本格工事規制開始前と比べ、大きな差は見られません。**JR山陽本線や広島電鉄宮島線との乗継が便利な広島電鉄バス10号線、広島バス25号線の己斐(西広島)から市役所方面において、**時差出勤に便利な便として、8時台後半～9時台の便を充実させた運行を行っています。**新設した便は従来の便と比べ、**遅延の影響を受けづらく、車内も空いており快適な利用が可能な状況です。**

★時差出勤での利用を想定し、朝ラッシュ時前後の時間帯での運行便を新設



★朝ラッシュ時間帯に一部運行経路を変更した急行バスの運行

◎広電バス3号線

広島駅方面行き・観音新町三丁目の時刻

改正後(平日)	
6時	00 14 22 33 42 50 59
7時	06 13 急行 16 21 26 31 38 急行 41 45 50 56
8時	00 05 11 急行 14 20 27 33 39 46 54
9時	02 10 18 26 34 42 50 58

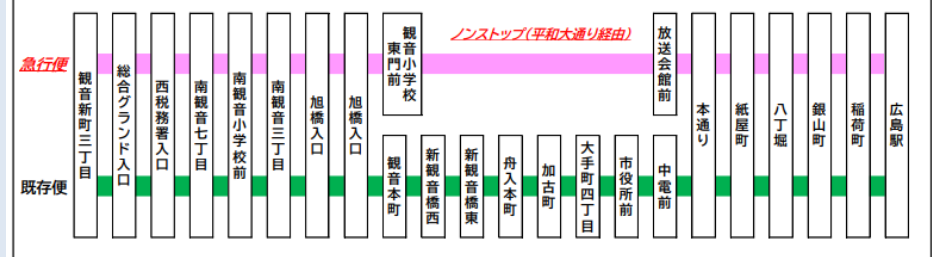
急行便の新設



急行便の時刻設定

観音新町三丁目	観音小学校東門前	⇒平和大通り⇒	放送会館前	本通り	広島駅
7:13	7:23	この間ノンストップ	7:32	7:35	7:49
7:38	7:48	この間ノンストップ	7:57	8:00	8:16
8:11	8:21	この間ノンストップ	8:30	8:33	8:49

急行便の停車バス停



★時差出勤での利用を想定し、朝ラッシュ時前後の時間帯での

運行便の新設や運行時間の繰り上げ

◎広電バス10号線・広島バス25号線

市役所方面行き・西広島駅の時刻

改正後(平日) 令和8年2月12日改正	
6時	30 50
7時	05 12 23 31 36 40 48 55
8時	00 05 09 15 25 30 35 53
9時	09 32 44 New

斜字は改正ダイヤ 赤字は新設ダイヤ

運行便の新設

◎広電バス54・55号線

広島方面行き・古江の時刻

改正後(平日)	
6時	29 38 44 49 57
7時	02 06 16 22 23 32 32 36 38 38 42 43 54 56
8時	00 04 04 07 21 27 31 50 56
9時	06 11 21 26 41 50

運行時間の繰り上げ

■新設した便の利用者からの声

遅い時間の便が増えたので、朝がゆっくりできるようになった

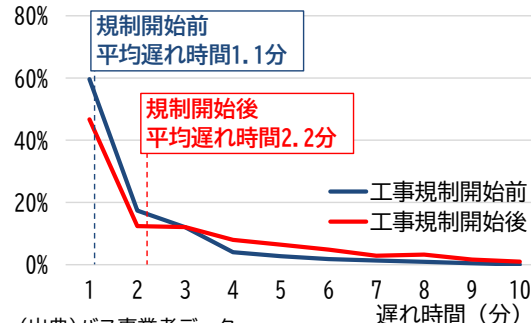
普通便と比べて、遅れが少なく、勤務先に早くに行ける

車内が空いていて快適



(出典)バス利用者インタビュー調査 (令和8年2月18日)

<広島電鉄バス10号線・広島バス25号線 遅れ時間>



(出典)バス事業者データ
[工事規制開始前]令和6年12月2日～20日のうち平日
[工事規制開始後]令和7年12月1日～19日のうち平日
※始発から9時台の便を対象に、基準バス停時点での遅れ時間別の便数割合

プレスリリースは、こちらから確認できます。

<https://www.hiroden.co.jp/topics/2025/pdf/0903-bus/pressrelease.pdf>

西広島バイパス都心部延伸事業の全線車線規制開始に向けた取組

◆バス事業者の取組②

バス事業者による新たな取組として、「西風みなとライン」のルート・ダイヤを変更し、JR山陽本線や広電宮島線、アストラムラインなどへの乗り継ぎや、商業施設へのアクセス性を高め、**公共交通の利便性向上**を図っています。

★公共交通の利便性向上による公共交通利用促進を目指し、広島電鉄バスと広島バスが共同で社会実験を実施

(広島電鉄バス 201・202号線) ⇒ 広島バスと共同で社会実験として運行

社会実験実施期間

※終了日は変更の可能性あり

令和8年**2/11**(水)～令和9年**2/7**(日)

運行日

土・日・祝日のみ

■バス路線図

従来のルート



社会実験のルート



■運行ダイヤ

路線番号

201 広島港棧橋 行き

運行会社	市立大学前	大塚駅	広域公園前駅	③ ジアウトレット広島 番乗り場	鈴が峰住宅	新井口駅	⑥ アルパーク 番乗り場	(ハローズ前) 草津新町一丁目	(北向き) 観音三菱前	血山公園下	広島港棧橋
広島電鉄	8:45	8:49	8:51	9:01	9:16	9:18	9:22	9:26	9:33	9:36	9:48
広島バス	10:40	10:44	10:46	10:56	11:11	11:13	11:17	11:21	11:28	11:31	11:43
広島電鉄	12:45	12:49	12:51	13:01	13:16	13:18	13:22	13:26	13:33	13:36	13:48
広島バス	14:35	14:39	14:41	14:51	15:06	15:08	15:12	15:16	15:23	15:26	15:38
広島電鉄	16:45	16:49	16:51	17:01	17:16	17:18	17:22	17:26	17:33	17:36	17:48
広島バス	18:20	18:24	18:26	18:36	18:51	18:53	18:57	19:01	19:08	19:11	19:23

路線番号

202 市立大学前 行き

運行会社	広島港棧橋	江波本町	(北向き) 観音三菱前	(LECT前) 草津新町一丁目	⑥ アルパーク 番乗り場	新井口駅	鈴が峰住宅	ジアウトレット広島	広域公園前駅	大塚駅	市立大学前
広島バス	8:15	8:25	8:37	8:42	8:51	8:52	8:55	9:07	9:19	9:21	9:24
広島電鉄	10:25	10:35	10:47	10:52	11:01	11:02	11:05	11:17	11:29	11:31	11:34
広島バス	12:25	12:35	12:47	12:52	13:01	13:02	13:05	13:17	13:29	13:31	13:34
広島電鉄	14:10	14:20	14:32	14:37	14:46	14:47	14:50	15:02	15:14	15:16	15:19
広島バス	16:45	16:55	17:07	17:12	17:21	17:22	17:25	17:37	17:49	17:51	17:54
広島電鉄	18:35	18:45	18:57	19:02	19:11	19:12	19:15	19:27	19:39	19:41	19:44

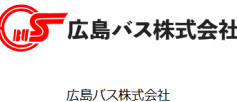
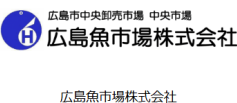
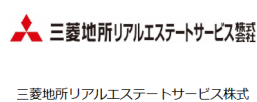
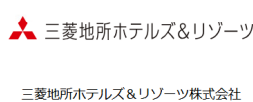
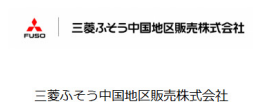
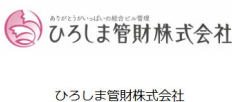
(出典)国土地理院ホームページ
※地理院地図(電子国土Web)を加工して使用

プレスリリースは、こちらから確認できます。
<https://www.city.hiroshima.lg.jp/buspf/1038971/1047305.html>

西広島バイパス都心部延伸事業の全線車線規制開始に向けた取組

◆企業・団体の取組

工事期間中の渋滞対策に積極的に取り組んでいただいている企業・団体さまは現在31企業・団体(5月末時点)となっております。渋滞対策にご協力いただき、ありがとうございます。



■取組事例の紹介

<取組内容>	<目 標>
公共交通や自転車の利用	社員10人以上の自転車通勤への転換や時差出勤に取り組めます！ (製造業)
時差出勤	従業員のピークタイム出勤及び勤務時間のシフト調整を促します。 (卸売業、小売業)
迂回ルートの利用(人の移動)	拠点間の移動(広島本社⇔大竹の事務所)では迂回ルートを使用し、国道2号線を利用するものを0人に近づけます！ (製造業)
迂回ルートの利用(モノの移動)	配送時に国道2号線を極力利用しないようにし、迂回ルートを使用します。 (運輸業、郵便業)
テレワーク	時差出勤や在宅勤務を推進いたします！ (卸売業、小売業)
その他	出張先から直帰させることで、交通分散の一助とする。 (複合サービス事業)

協力いただいている企業・団体は、特設ホームページの「混雑緩和の取組」で紹介しています。https://www.cgr.mlit.go.jp/hirokoku/west_enshinsite/

引き続き、交通分散・公共交通等の利用、時差出勤へのご理解・ご協力をお願いいたします



西広島バイパス都心部延伸事業の全線車線規制開始に向けた取組

◆行政が実施する取組(情報提供)

※今後下記対策等については変更となる可能性があります。

特設HP・道路上に設置した情報板などによる情報提供を実施します！

<テレビCM>

・規制区間拡大・行動変容のお願いの情報提供を放送します。



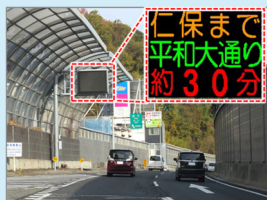
<SNS・WEB広告>

・SNS広告やWEB広告を用いて、情報提供をします。

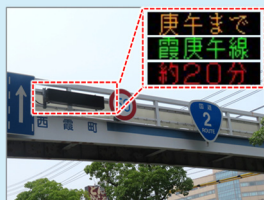


<リアルタイム情報提供>

・広島県警の協力を得て、各種情報板に迂回路の所要時間を表示しています。



県警管理道路情報板(高須)



小型文字情報板(西霞町)

<デジタルサイネージ>

・インフォメーションセンターや商業施設、バス停において、車線規制の周知を行います。



バス停サイネージ



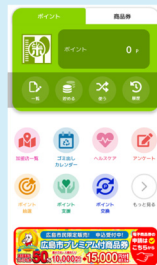
わが街NAVI(イオンモール広島祇園)

<その他情報提供>

・としポ(広島広域都市圏ポイント)の中でも発信します。



としポ内お知らせ欄



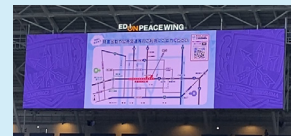
<ポスター>

・バス・電車内でも掲示します。

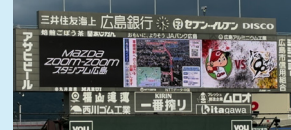


<大型ビジョン>

・広島市内のスポーツ施設において、車線規制の周知を行います。



エディオンピースウイング広島



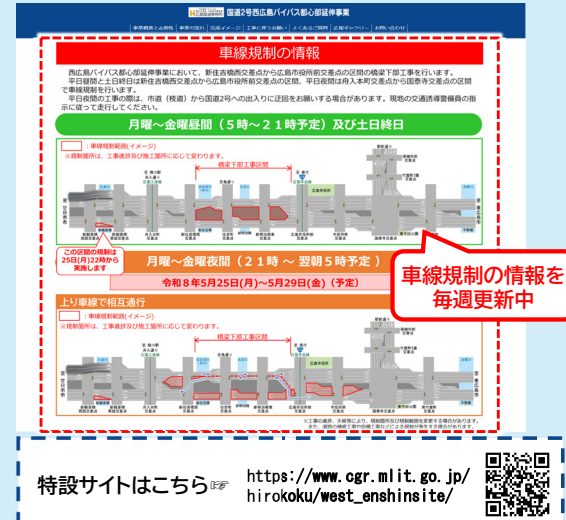
マツダスタジアム

<特設HP>

・国道2号西広島バイパス都心部延伸事業の特設サイトでは、リーフレットや過去の工事説明会資料、最新の車線規制情報等が確認できます。
・道路ライブカメラを用いて国道2号(国泰寺交差点など9箇所)の渋滞状況がリアルタイムで把握できるようにしています。



国道2号の渋滞状況がリアルタイムで把握可能に



車線規制の情報を毎週更新中

特設サイトはこちら https://www.cgr.mlit.go.jp/hirokoku/west_enshinsite/

◆皆さまへのお願い

- 交通分散
 - ・人や物の移動において、極力国道2号は利用せず、その他の道路を利用！
- 時差出勤
 - ・出勤時間を9時台などの混雑していない時間帯に変更して、渋滞を回避！
- 公共交通等の利用
 - ・中心部の渋滞を避けるため、公共交通や自転車等を活用して、渋滞を回避！
- テレワーク
 - ・在宅での勤務による「通勤」しないワークスタイルに変更し、渋滞を回避！

みんなで一緒に取り組みましょう！



車線規制区間を迂回する経路イメージ